令和6年度 大潟村教育委員会 点検·評価報告書

大潟村教育委員会 令和7年10月 平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが定められました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、村民への説明責任を 果たしていくため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規 定に基づき、令和6年度の教育委員会の点検及び評価を行い、報告するもので す。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

大潟村教育委員会委員名簿(令和6年度在籍)

R6. 4. 1~R7. 3. 31

職名	氏 名	備考
教育長	三浦 智	R6. 4. 1~
教育長職務代理	森本 哲哉	
	宮崎和子	
委 員	清塚 砂恵子	R6. 9. 24~(2 期目)
	桑原 康成	

~ 目 次 ~

令和6	年度	教育多	委員会	関係	会議	の開	催	状衫	兄•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
令和6	年度	教育委	委員会	関係	会議	の審	議	状衫	兄•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
令和6	年度	教育委	委員会	審議	案件	等一	-覧	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
教育委	美員会議	以外の	の活動	状況			•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
教育委	員会関	係事業	業の実	施状	況及	び割	陌													
Ι.	乳幼児	保育》	及び幼	児教	育•	学校	を教	育の	の充	実	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
${\rm I\hspace{1em}I}$.	社会教	育のま	充実・				•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	О
${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}.$	文化活	動の排	進進・				•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	8
IV.	干拓博	物館に	こおけ	る教	育普	及活	動	の‡	隹進	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	9
V.	生涯ス	ポージ	ソの推	進・			•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	1

別冊 「令和6年度 大潟村の教育」

令和6年度 教育委員会関係会議の開催状況

·教育委員会 定例12回

令和6年度 教育委員会関係会議の審議状況

毎月月末を目処に教育委員会定例会を開催し、規則等の制定改廃審議や職員人事、教育関係予算、附属機関の委員の委嘱等について審議を行いました。(参照:審議案件等一覧)

令和6年度 教育委員会審議案件等一覧

第4回定例教育委員会(開催日:R6.4.26)

番	号	案 件
なし		

その他の主な報告・協議事項について ・子どもの安全に関して

第5回定例教育委員会(開催日:R6.5.30)

番号	案 件
議案第13号	大潟村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案
議案第14号	大潟村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一
	部を改正する条例案
議案第15号	大潟村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準
	を定める条例の一部を改正する条例案
議案第16号	令和6年第3回(6月)大潟村議会定例会に提出する令和6年度一般会計補正
	予算案

その他の主な報告・協議事項について なし

第6回定例教育委員会(開催日:R6.6.28)

番号	案 件
議案第17号	令和6年第4回(7月)大潟村議会臨時会に提出する令和6年度一般会計補正 予算案

その他の主な報告・協議事項等

なし

第7回定例教育委員会(開催日:R6.7.26)

番号	案 件
議案第18号	令和6年第5回(8月)大潟村議会臨時会に提出する令和6年度一般会計補正
	予算案
議案第19号	大潟村奨学金貸与規則の一部を改正する規則案
議案第20号	大潟村立小中学校管理規則の一部を改正する規則案
議案第21号	令和7年度使用中学校教科用図書の採択について

その他の主な報告・協議事項等

- ・保健センター運営委員会について
- ・水泳授業中の事故について
- ・村民体育館増改築について

第8回定例教育委員会(開催日:R6.8.29)

番 号	案	件
なし		

その他の主な報告・協議事項等

- ・任期満了委員の再任について
- ・道路の安全について
- ・村民体育館施設備品について
- ・学校、公民館の図書について

第9回定例教育委員会(開催日:R6.9.26)

番	号	案 件
議案第2	2号	令和6年度第7回(9月)大潟村議会定例会に提出する令和6年度一般会計補
		正予算案
議案第2	3号	大潟村教育委員交際費の執行基準案

その他の主な報告・協議事項等 なし

第10回定例教育委員会(開催日:R6.10.30)

	番	号	案 件
--	---	---	-----

議案第24号	大潟村の休日の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則案
議案第25号	大潟村議会に提出する令和5年度大潟村教育委員会点検・評価報告につい
	て

その他の主な報告・協議事項等

・村民体育館増改築について

第11回定例教育委員会(開催日:R6.11.28)

番号	案 件
議案第26号	令和6年第8回(12月)大潟村議会定例会に提出する令和6年度一般会計補
	正予算案
議案第27号	大潟村立小中学校管理規則の一部を改正する規則案
議案第28号	大潟村立大潟こども園設置条例施行規則の一部を改正する規則案
議案第29号	大潟村学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部を改正する規則案

その他の主な報告・協議事項等

・村民体育館増改築について

第12回定例教育委員会(開催日:R6.12.26)

番号	案 件
なし	

その他の主な報告・協議事項等

- 漕艇場トレーニングルームについて
- インフルエンザの流行について

令和7年第1回定例教育委員会(開催日:R7.1.29)

番号	案 件
なし	

その他の主な報告・協議事項等 なし

第2回定例教育委員会(開催日:R7.2.21)

	番	号	案	件		
--	---	---	---	---	--	--

議案第1号	令和7年第2回(3月)大潟村議会定例会に提出する令和6年度一般会計補正
	予算案
議案第2号	令和7年第2回(3月)大潟村議会定例会に提出する令和7年度一般会計予算
	案
議案第3号	大潟村奨学金基金設置条例案
議案第4号	大潟村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一
	部を改正する条例案
議案第5号	大潟村放課後児童クラブ設置条例施行規則の一部を改正する規則案
議案第6号	大潟村子育て支援センター運営規則の一部を改正する規則案
議案第7号	令和7年度県費負担教職員の人事異動(内申)

その他の主な報告・協議事項等 なし

第3回定例教育委員会(開催日:R7.3.24)

番号	案 件
議案第8号	大潟村奨学金貸与規則を廃止する規則案
議案第9号	大潟村立小中学校管理規則の一部を改正する規則案
議案第10号	大潟村教育委員会職員の任免

その他の主な報告・協議事項等 なし

教育委員会議以外の活動状況

教育委員は、定例教育委員会への出席以外に、学校訪問、各種行事等について出席しています。

(1)各種協議会及び審議会

青少年育成村民会議、男女共同参画推進委員会、男鹿・潟上・南秋田地区教科用図書採 択地区協議会等へ出席しています。

(2)学校訪問

学校等を訪問し、校園長から園・学校経営方針の説明を受ける他、必要に応じて学校を 訪問しています。

(3)各種行事

こども園の入卒園式、学校の入学・卒業式や運動会、学習発表会など、学校毎の各種行事に参加しています。また、二十歳のつどいや出初め式などの村行事にも出席しています。

教育委員会関係事業の実施状況及び評価

I. 乳幼児保育及び幼児教育・学校教育の充実

保育や教育の多様化に対応するため、幼保の一体的運営による幼児教育の推進並びに、小中連携による 学校教育活動の一層の推進と教育及び設備の整備を行いました。

総合・・・AA (想定以上、前年度比 120%以上) A (計画どおり、前年度比 80%~120%) B (計画を大きく下回った、前年度比 80%未満) C (未実施) D (その他の理由による事業の中止等)

1. 園小中連携教育の推進

主な事務事業名	評価(結果・成果	·課題等)	総合		
(1) 大潟村連携教育推進	「大潟村園小中連携教育推進計画(大潟村連携教育)」の実施により、				
事業	「確かな学力」の養成を重視し、社会変化に柔軟に対応できる能力や、				
	心豊かでたくましい人づくりと、村の特別	寺色ある学校経営・園経営を行			
	い、個々に応じた指導体制の推進を図り	の、こども園から中学校までの			
	一貫した教育の提供に努めた。また、	教職員の資質向上にも寄与して			
	いる。				
	No.				
	1 大潟村連携教育推進協議会 2回				
	2 公開保育・授業研究会 1回				
	3 連携教育各連携部会 随時				
	4 教職員研修会 2 回				
	5 連携教育運営委員会 2回				
		<u>, </u>			

2. 教育施設の整備充実

2. 教育施設の走備几天		
主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)施設等整備事業	①施設整備関係	Α
	【こども園】	
	園庭管理用物置の更新とミニ消防自動車の修繕(塗装)を行い、	
	こども園の施設・設備の適切な維持管理に努めた。	
	【小学校】	
	音楽室空調機点検修理、送風機部品交換、体育館暖房設備点検整	
	備等を行い、学校の施設・設備の適切な維持管理に努めた。	
	【中学校】	
	多目的ホール暖房整備修繕、図書室本棚増設、体育館暖房設備点	
	検整備、校舎外階段防錆塗装、音楽室スピーカー設置、壁掛け扇風	
	機設置等を行い、学校の施設・設備の適切な維持管理に努めた。	
	②備品購入	
	【こども園】	
	お散歩カーの更新、木製パーテーションの追加やままごと用キッ	
	チンを購入し、保育環境の整備を行った。	

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
	【小学校】 掃除機、刈り払い機、及び各教科の教材・教具、図書館用図書等の教育用備品を購入し、充実した教育活動のための環境を整えた。 【中学校】 職員用ロッカー、各教科の教材・教具、図書館用図書等の教育用備品を購入し、充実した教育活動のための環境を整えた。	
(2)学校園建物総合管理事業	園・小・中の建物及び設備の保守・点検・清掃等を委託し、年間を 通して総合的な管理を実施した。 施設等の管理を総合的に行っていることから、更新・修繕等が必要 な状況を的確に把握することができ、計画的な施設・設備の維持補修 をすることができた。	A
(3) I C T 教育推進事業	令和2年度に整備された環境をもとに、教科書の改訂や児童生徒の 進級状況に合わせた指導用のデジタル教科書の整備・導入などソフト 面のさらなる充実を図った。	A

3. 国際化時代に対応した人材育成

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)英語活動支援事業	小学校 5・6 年生で外国語が教科になったことを踏まえ、学年に応じ	Α
(小学校)	た英語のみで行われる独自の英語教育プログラムにより、楽しみなが	
	ら英語を習得する環境を整えることができた。	
	これにより、スムーズに中学校の英語へとつなぐことができ、中学	
	校での英語ギャップ解消につながった。	
(2)外国語指導助手招致	令和6年8月にALTが交代し、中学校の英語授業の指導の他、公民	А
事業	館で定期的に開催される英会話教室への参加や村内イベントに参加す	
	るなどして、村民との交流にも務めた。	
(3) 大潟村子ども海外研	平成29年度をもって韓国との交流が終了し、平成30年度より新た	AA
修事業	な交流先の調査を行ってきた。令和6年度は、台湾雲林県立虎尾国民	
	中学の校長先生ら3名が来村し、虎尾国民中学、大潟村子ども海外交	
	流事業実行委員会と大潟村で、教育交流協力に関する覚書を締結した。	

4. 特別支援教育の充実

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)				
(1) 学習生活支援員配置	園や学校生活において	園や学校生活において支援を必要とする園児、児童、生徒に対し、			
事業	教育支援委員会において協議された学習生活支援員を配置すること				
	で、個々の実態や保護者	で、個々の実態や保護者の願いに応じたきめ細やかな支援を行った。			
	園・校種	園・校種 配置数			
	こども園	2名			
	小学校	5名			
	中学校	3名			
			•		

5. 課外・校外活動の充実

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)生徒派遣費補助金	各種大会への参加に伴う交通費等経費の一部を補助し保護者の負担 軽減を図った。	A
(2)総合的な学習推進 事業	1年生は仙北市あきた芸術村にてミュージカルの観劇と陶芸の芸術体験学習を日帰りで実施した。 2年生は岩城少年自然の家での宿泊体験の他、TDK歴史未来館、 白瀬南極探検記念館、防災学習館、NHK放送局などの見学を1泊2 日で実施した。	A
(3) 中学校部活動地域移 行事業	スポーツ庁・文化庁が進める「中学校の部活動の休日指導の地域移行」に関し、委員会内における情報集や検討のほか、教育長や教育委員会職員が参集する会議に参加した際に意見交換や情報集を行い、他地域の状況と本村の現状を確認し、翌年度以降の方針を検討した。	A

6. 子育て支援の充実

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)子育て支援センター	子育て家庭及びこれから子育てを始める家庭に対する育児不安等に	Α
事業	ついての相談指導、保育サービスの情報提供、子育てサークル等の育	
	成・支援など、子育てに関する一元的な施策の実施により、子育て家	
	庭に対する育児支援の充実を図った。センターには子育て中の親子や	
	実家に帰省した際の親子、妊婦などが集い、交流を生むことができた。	
	出生数の減少により、利用者は減少傾向にある。	
	○延べ利用者数 682名	
(2)季節保育事業	現在実施している一時預かり事業(一般型)の枠を拡大するととも	Α
	に、在園児を含め土曜日の1日保育を実施するなど、春と秋の農繁期	
	の保育ニーズに応えた。また、事業期間は給食の提供を行った。	
	農繁期の保育ニーズに応えるため、5月及び9月後半~10月前半に1	
	号認定子どもの土曜保育を実施した。	

主な事務事業名	評価(統	結果・成果・課	題等)		総合
	○幼稚園型預かり保育 1人(期間中の土曜利用者)				
	○一般型預かり保育 106 人 (期間中の利用総数)				
(3)在宅子育て支援事業	こども園に入園していない2歳児までの子どものいる世帯に対し、			Α	
	在宅子育て応援商品券 (1人	につき月1万4	4 千円分)を酉	2布し、在宅子	
	育て支援に努めた。商品券の)配布の時期(4	回目)を早ぬ	かたことと、子	
	育て世帯への周知が図られて	てきたことで、オ	利用率が上が	ってきている。	
	種類	種類 配布枚数 利用枚数 利用率			
	在宅子育て応援商品券 2,632 枚 2,612 枚 99.2%				
(4) 放課後児童クラブ事	保護者が就労等により昼間	間家庭にいない	小学生を対象	に、放課後の	Α
業	適切な遊びや生活の場を提供	共し、児童の健	全な育成を図	った。	
	登録児童数延	べ利用人数			
	54名 5	5,776人			

7. 食育の推進

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)地産地消給食の推進	令和 5 年度から学校給食は無償化しているが、地産地消推進の為、	А
	学校給食に大潟村産の食材を使用し、その経費を上乗せして給食の提	
	供を行った。	

8. 学校と地域の連携・協働の推進

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1) 地域人材活用学習支	学習サポートコーディネーターが調整役となって、園小中のスポー	Α
援事業	ツ、文化活動、総合的な学習や正課クラブなどに地域住民を指導者と	
	して招き、地域住民とのふれあいを通して学んだ。	
(2) コミュニティ・スク	学校運営協議会と連携教育を融合させて実施する村独自の取り組み	Α
ール推進事業	が 6 年目となった。保育・授業参観に際しては、校園の理解と協力の	
	もと、保育・授業参観を実施した。	
	参観した学校運営協議会委員・連携教育委員から様々な意見が寄せ	
	られ、各校園の学校運営に活かされている。	

Ⅱ. 社会教育の充実

生涯学習のより一層の充実をめざし、学社連携のもとに地域を担う青少年活動を促進し、生涯学習の拡充と醸成に努めました。また、学習環境並びに施設の整備充実を図りました。

総合・・・AA(想定以上、前年度比 120%以上) A(計画どおり、前年度比 80%~120%) B(計画を大きく下回った、前年度比 80%未満) C(未実施) D(その他の理由による事業の中止等)

1. 家庭教育支援事業

主な事務事業名	評価(結果	具・成果・課	題等)		総合
(1)子育てサポーター	公民館講座等の参加者が託り	見を希望する	際、ボラン	ティアとして託	A
	児を引き受け、参加促進と情報	股交換等の機	会が確保で	ごきるようサポー	
	トした。				
	N 古光点	同米	⇒ ∕ I 日	ıl.→° h	
	No. 事業名 1 潟っ子広場	回数 4回	託児 14名	9名	
	2 家庭教育学級	2回	3名	<u>9名</u> 4名	
	3 潟っ子健康相談事業	1回	1名	2名	
	計	7回	18名	15 名	
	μ1	· 🖂	ТОУД	ТОУД	
	未就学児を持つ保護者・その)他子育てに	 関心のある	 方を対象に開催	A
(1) 3()(2)(1) 1 1/(2)	した。参加者同士、子育てにつ				
	流できた。				
	《乳幼児編》				
	No. 内容		時期	人数	
	潟っ子広場・さくらんぼ	クラブ共催		7 組	
	1 「足育講座」		8/7(水		
	講師 坂井 梨絵 氏			(託児6名)	
	インナーヘルスケアマッ	サージ		3組	
	2 講師 明平 冬美 氏		8/17(±		
				(託児3名)	
	親子で豆腐作り教室		1/26(日		
	講師 JA大潟村豆加工の	会	1/20(µ	(託児なし)	
				20 組 42 名	
	計			(託児9名)	
	【課題】乳幼児をもつ保護者の	ニーズに合え	わせた教室		

主な事務事業名		評価(結果・成果・課題等	等)		総合
	《 小	中高編》			Α
	No.	内容	時期	参加数	
	1	志授業	8/24(土)	10夕	
	1	講師:佐藤 存(たもつ)氏	8/24(上)	10名	
		移動研修			
	2	研修先:八峰白神ジオパーク	8/29(木)	10名	
		白瀑神社			
	3	料理教室 米粉デザート	8/31(土)	8名	
	3	講師:木綿 美奈子 氏	0/31(土)	0 71	
		プレコンセプションケア			
		講師:武石 万里子 氏			
	4		12/3(火)	17名	
	4	プレコンセプションケアとは…	12/3()()	11/41	
		若い男女が将来のライフデザインを考え			
		て、日々の生活や健康に向き合うこと			
		計		45 名	
	【課	題】新規家庭教育学級生の確保。			

2. 各種学級講座開設事業

主な事務事業名		評価(結果・成果・課題等	争)		総合
(1)高齢者学級	老人クラブの方々を中心とした高齢者を対象に、講話や映画鑑賞など、楽しんで参加できる内容を企画し、実施した。				
	No.	内容	時期	人数	
	1 康楽	É館観劇	6/28(金)	25名	
	$\perp 2 \perp$: ぼけマジック 「:烏賊鯖亭天游 氏	8/26(月)	17名	
		話 三度のチャンス 5:三種町松庵寺 住職 渡邊 紫山 氏	11/29(金)	80名	
		計		123名	
(2)成人文化講座		対象に、歴史や文化・音楽に触れ、 <u>年</u> め、交流を図ることを目的に移動研修		するための	A
	No.	研修先等	時期	人数	
	1 1	oび座観劇 - ージカル「ジャングル大帝レオ」	7/9(火)	38名	
	121	■教室 イタリアン Ҕ:ペコリーナ秋田 吉田 岳青 氏	8/5(月)	7名	
		計		45 名	

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)				総合	
	【成	【成果】講師を招いた講座の他、移動研修も実施した。				
(3)公民館講座	村	民の要望や時節の話題などに合わせ、↑	記の講座を	開催した。	A	
	No.	講座名	時期	人数		
	1	野菜ソムリエによる料理教室	7/5(金)	9名		
	2	「ぼくの世界はモノクロ A4 サイズ」	7/19(金)	23 名		
	3	みんなで e スポーツを楽しもう!	7/26(金)	26 名		
	4	イラスト塾~4コマ漫画編~	8/2(金)	18名		
	5	初めての手話教室	8/6(火)	13 名		
			11/6(水) 11/13(水)			
	6	アンニョン韓国語教室 パートⅡ	11/20(水)	のべ50名		
			11/27(水)			
	7	親子レジン教室	1/6(月)	7名		
	8	講和「LGBTQ を知るコト」	1/10(金)	15 名		
		計		のべ161名		
	【課	題】今後も参加しやすい日時の設定、 座を組み立て、学習支援をしていく				

3. ふるさと活動の推進

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)花いっぱい運動	各住区自治会が実施する住区花壇にサルビアを植える「花いっぱい	Α
	運動」の花苗購入費を助成し、事業を支援した。	
	【課題】事業の目的や意義を引き続きPRしていく必要がある。	
(2)二十歳のつどい	二十歳の門出を祝し、成人としての心構えと自覚を持ち、良き社会	Α
	人として活躍することを期待し励ますことを目的に開催した。	
	参加者:平成15年4月2日~平成16年4月1日生まれの村民、	
	大潟中卒業生 27名	
	○月 日 令和6年8月12日(月)開催	
	○会 場 ホテルサンルーラル大潟	
(3)全村盆踊り	青年会が主催する盆踊り大会を後援し、ふるさと意識の醸成とより	Α
	多くの村民が参加するための条件整備に努めた。	

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
	○月 日 令和6年8月16日(金)	
	○場の所の商店街	
	【課題】企画実行を担当している青年会の会員不足が顕在化しており、	
	近い将来、単独での開催ができなくなる可能性がある。	
(4)冬季ふるさと祭り	冬季における伝承遊びや野外活動等のふれあいの場を提供し、各種	AA
	団体との連携や協調を基に、地域づくりの創出や異年齢層の交流を図	
	る場となっている。	
	○月 日 令和7年2月2日(日)	
	○会 場 村民体育館	
	○参加者 約 500 名	
	【課題】事業規模の割に参加団体が多いと感じられる。祭りの規模や あり方を検討していく必要がある。	

4. 児童健全育成事業

主な事務事業名		評価(結身	果・成果・課題	運等)		総合
(1)子ども会育成事業	子	ども会が実施する事業をえ	友援し、子ども	たちが様々な	は体験ができ	А
	るよ	う支援した。				
	No.	事業名	場所	時期	人数	
	1	九 人日 <i>兴</i>	フェライト	0/10(日)	10夕	
	1	社会見学	科学館	8/19(月)	18名	
	2	ちびっこ相撲大会	村内	9/10(火)	48名	
	3	ふるさと祭り	村内	2/2(日)	500 名※	
			※ ふる	さと祭り全体	の参加人数	
(2) きらきら塾	村	内の色々な団体の協力を	 得て、土日な	:どの休日に子	どもたちに	A
(放課後子ども教室事	様々	な体験活動の機会や場を抜	是供し、心身と	こもに健全な子	どもの育成	
業)	に努	めた。				
		v				
	月	事業名	担当[団体名	人数	
		きらきら登山	山友会		12名	
	6	炭焼き体験		水質浄化研究	7名	
		おおがたむらのいきも	会大潟の自然を	な悪士ス合	11 名	
		のかんさつ	八個四日為	と及りの云	11 /1	
	7	宿泊体験キャンプ		戊連絡協議会	39 名	
		切り絵	坂本みほ		3名	
	8	工作教室 スケッチ教室	生涯学習奨励 鎌田 俊夫		14名 10名	
		相撲教室	大潟村相撲		16名	
	10	ハロウィンパーティー	丹野 あすた	5、氏	28 名	
		理科教材であそぼう	大潟の自然を	を愛する会	10名	
	11	牛乳パックを使ったリ	生活学校		9名	
	11	サイクルカード作り クリスマスランタンを	 大潟共生自然	火エネルギー	13名	
		つくろう	7 (Ing) (12 in)	W 17. (10 1	
		スケート教室		成連絡協議会 ·	36名	
	12	七宝焼き しめ縄作り体験	七宝焼同好会		9名	
		しめ縄1Fり14線 ニュースポーツ	スポーツ推済	現技術保存会 性委員	5名 9名	
	1	お茶会	裏千家お茶		9名	
	1	お話しひろば	図書ボランプ		10名	
	3	人形劇	人形劇同好:	会 	27 名	
	計 27			277 名		
	【課	題】高齢化に伴い、活動の)継続が難しい	団体がある。		

5. 社会教育関係団体の育成

主な事務事業名		評価(結果・成果・課題等))	総合
(1)各種団体補助金	各	社会教育団体の自主的活動を助長すること	を目的とし、会の運営	A
	など	事業に対し補助金を交付した。		
	No.	補助金名	決算額	
	1	青年会補助金	90千円	
	2	フレッシュミズ補助金	90千円	
	3	婦人会補助金	170千円	
	4	耕心会補助金	170千円	
	5	子ども会育成連絡協議会補助金	270千円	
	6	芸術文化協会補助金	460千円	
	7	PTA推進活動費補助金	90千円	
	8	高校生をもつ保護者の会補助金	90千円	
		計	1,430千円	
			<u> </u>	

6. 社会教育施設・備品の整備充実

主な事務事業名		評価	(結果・成果・詩	果題等)		総合
(1)施設の補改修	主	に施設設備の改修を行	った。			A
	No.	名称	時期	内	容	
		公民館雨水管布設			ひ場庁舎に向	
	1	工事	5/15~6/30		で、雨水を輩	
				出する管を有	F設	
	【課題】建物の老朽化により雨漏りや設備の不具合が頻繁に発生し、 その都度、必要最小限の対応をしている。大規模修繕は年次 計画をもって更新作業に取り組む必要がある。					
(2)図書の購入	村.	民の要望に応じ、月毎	に新刊図書を関	購入した(107 ∰	∰)。	A
(3)備品購入		新が必要とされる備品 プロジェクター	を購入した。			A
	•	ノロシエクグー				
(4)社会教育団体の支援	生	涯学習バスの廃止に件	い、平成 26 年月	度からバスを信	当り上げて研修	Α
(バス研修事業費補助	を行	った社会教育団体に補	助金を交付した	Ž.		
金)		助範囲 バス借上				
		用回数 1団体あ				
	〇 伸 J	助上限額 9万3千	円 ※1 汨2 日	を超える場合	18 万 6 十円	
	No.	団体/		利用回数	補助額累計	
	1	NPO 法人スポーレお	おがた	7	651 千円	
	2	OGATA SMILE MUSIC	CLUB	4	233 千円	
	3	大潟村耕心会		2	269 千円	
	4	大潟村芸術文化協会	<u> </u>	1	59 千円	
	5	大潟村婦人会		1	86 千円	
	6	大潟村シルバー人村	オセンター	1	186 千円	
	7	大潟村グラウンドコ	ゴルフ愛好会	1	80 千円	
	8	大潟村ジュニアスキ	テースポ少	1	166 千円	
	9	大潟村複合型スポタ	>	1	60 千円	
	10	大正琴サンフラワー	_	1	53 千円	
	11	大潟スキークラブ		1	80 千円	
			킑	- 21 回	1,923 千円	

7. ホストタウン・スポーツコミッションおおがた活動支援事業を活かした地域活性化の推進

主な事務事業名	評価(結果・)	成果・課題	等)	総合	
(1) 教育交流推進事業	大潟中学校生徒をデンマークへ	派遣し、現地	地学生等との交流を通じ、	С	
(ホストタウン)	コミュニケーション能力を高め国	際感覚の醸	成と豊かな人間性や広い		
	視野を育み人材育成につなげるこ	ととし、オ	一フス大学富岡教授と連		
	絡を取っているが、実現には課題な	そを取っているが、実現には課題が多く停滞している。			
(2) スポーツコミッショ	スポーツコミッションおおがたの自立に向けた育成・支援を目的と			Α	
ンおおがた活動支援事	し、スポーツ教室・体験イベント	し、スポーツ教室・体験イベント等の開催を委託した。			
業 (地方創生)					
	(委託費)	(委託費)			
	No. 教室名	回数			
	1 水上スキー教室	2回			
	2 ヨガ教室	9回			
	計	11 回			
		<u> </u>			
	(補助金)				
	大規模スポーツイベントとして、	、2月1日に	バスケットボール教室を		
	開催した。				
	講師:アランマーレ秋田				
	参加者:大潟ミニバス他3スポ少	·42名			
		•			

Ⅲ. 文化活動の推進

村民の心の豊かさを育む文化活動の高揚を助長するため、自主的芸術文化活動への支援と推進に努めました。

総合・・・AA(想定以上、前年度比 120%以上) A(計画どおり、前年度比 80%~120%) B(計画を大きく下回った、前年度比 80%未満) C(未実施) D(その他の理由による事業の中止等)

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)芸術文化協会補助金	芸文協加盟団体の啓発・連携と会員相互の親睦を図り、ふるさと意	Α
	識や郷土愛を育むとともに、芸術文化の発展と向上に努める活動を支	
	援した。	
	○補助金額 460 千円	
	○加盟団体 23 団体	
	○加盟人数 212 名	
	O/14 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
(2)芸文祭の開催	芸文協が主催する「第46回大潟村芸文祭」を後援し、村内の芸術文	A
	化の発展と向上並びに、加入団体や個人が相互に親睦を図ることを支	
	援した。	
	○開催日 令和7年2月22日(土)~2月23日(日)	
	○場 所 ホテルサンルーラル大潟	
	○参加数 約 500 名	

Ⅳ. 干拓博物館における教育普及活動の推進

村民と協働で農業・自然・環境・芸術文化等、様々な角度からの企画展示と博物館教室を実施しました。また、大潟村案内ボランティアの協力のもと、博物館及び学校教育の場でニーズに応じた様々な活動支援を行った他、ジオパークにおいては男鹿半島・大潟ジオパークの魅力を紹介し、認知度の向上を図りました。総合…AA(想定以上、前年度比120%以上) A (計画どおり、前年度比80%~120%) B (計画を大きく下回った、前年度比80%未満) C (未実施) D (その他の理由による事業の中止等)

1. 企画展、博物館教室・講座等の実施

1. 企画展、序物館教主				
主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等	争)		総合
(1)企画展の実施	村民及び村内団体の協力のもと、企画展示を	実施し、干技	石地大潟村の	A
	歴史・農業・自然・芸術文化を紹介した。			
	No. 企画展名		時期	
	翼ある人 小野寺久憲展 - Wings of Lege	end;A ,	7/24~8/31	
	1 Paraglider's Journey-		1/24 ~ 0/31	
	大潟創立60周年記念事業 龍神八郎太郎原	展 ~	11/1~1/31	
			11/1~1/31	
	3 大潟村芸文祭創作作品展		3/7~3/28	
(2)博物館教室・講座等	主に親子を対象とした参加・体験型の工作教	室や自然観響	- 察会等を村内	A
の実施	団体と協働で実施した。コロナ禍では実施できる	なかった教室	室も数年ぶり	
	に実施できた。			
	No. 内容	時期	人数	
	1 GW親子科学工作教室	4/27~4/29	9 119名	
	2 自然観察会「田んぼの生きもの観察会」	7/	7 中止	
	自然観察会「おおがたむらのいきものかん	T /0/	00 #	
	3 さつ」	7/28	8 29名	
	4 工作教室「理科教材であそぼう!」	11/5	3 18名	
	5 冬鳥観察会	12/1	1 27名	
	工作教室「ボードゲームで学ぶ鳥インフル	10 /:	1 0 57	
	6 エンザと野鳥の生態」	12/1	1 8名	
	【課題】自然観察会、工作教室は村民が関心を	持ち積極的	に参加して	
	もらえる内容や開催時期にも工夫が必	要。		
(3)ジオパーク関連事業	例年どおり、秋田県内や東北ブロックでのイ・	ベントも開作	催され、全国	A
	大会にも参加した。他のジオパークと交流し、	当ジオパー	クもおおいに	
	PRできた。			
	No. 内容		時期	
	1 東北ジオパークフォーラム(仙台市)	5/	′3∼5/4	
	2 まるごと体験!あきたのジオパーク(秋日		8/9	
		1		

主な事務事業名		評価(結果・成果・課題等)		
	No.	内容	時期	
	3	8月期さんど市 (秋田市)	8/10	
	4	4 日本ジオパーク全国大会下北大会 8/30~9/1		
		頁】ジオパークという言葉がまだ広く浸透してい ♂こなっても効果がみえづらい。	ハない。また、活	

2. 大潟村案内ボランティアの養成と活動の支援

主な事務事業名	評価(結果・成果・調	果題等)		総合			
(1)案内ガイド	大潟村案内ボランティアの会は、村の歴	史の語り部として	て欠かせない	Α			
	存在となっている。						
	○案内活動実績(R6)41 件 479 人 (R5)61 件 1,625 人						
	○案内ボランティアの会 新規入会者数	3人					
	【課題】ガイドの方々のほとんどが高齢と	なっているため、	今後の新				
	たなメンバー(後継者)をさらに	獲得する必要があ	ある。また、				
	入植者の声や映像を保管し、後世	に残す必要がある	5.				
(2)大潟村案内ボランテ	ジオパークの全国大会に参加したほか、学習会には積極的に参加し、						
ィア事業/研修/学習会	ガイド力の向上に努めた。						
	内容	時期	人数				
	【事業】						
	大潟村観光巡りバスツアー	4/27~4/29	30名				
	日本ジオパーク全国大会下北大会	8/30~9/1	2名				
	【研修/学習会等】	【研修/学習会等】					
	案内ボランティアの会視察研修 由利本 9/7 10名						
	荘市						
	男鹿ガイドの会合同勉強会 12/15 10 名						
	案内ボランティアの会総会・学習会	3/7	12名				

3. 学校教育の支援

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)村内外の小中学校の	博物館を利用した小中学校の総合学習が随時行われており、依頼に応	В
総合学習等	じて職員や案内ボランティアが学習支援に努めた。	
	○案内活動実績: 1 件 23 人	

V. 生涯スポーツの推進

生涯スポーツの振興を図るため、村民がスポーツに親しみ健康で心豊かな生活ができるよう各種大会・教室等の開催と指導者の育成、体育施設の整備充実に努めました。

総合・・・AA (想定以上、前年度比 120%以上) A (計画どおり、前年度比 80%~120%) B (計画を大きく下回った、前年度比 80%未満) C (未実施) D (その他の理由による事業の中止等)

1. 各種スポーツ事業の充実

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)			総合	
(1)各種スポーツ教室	村内のスポーツ振興を図るため、下記のスポーツ教室を実施した。			A	
	No.	教 室 名	時期		
	1	ボート教室	6/19、21、26・	7/4 4日間	
	2	Jr水泳教室	7/23~7/27	5日間	
	<u> </u>				
(2)各種村民スポーツ 大会		重村民スポーツ大会は7月」 会を開催した。	に旬から翌年の3月	上旬まで下記のとお	S A
	No.	大会名	時期	人数	
	1	サマーレガッタ	7/6	10クル- 68名	
	2	村民グラウンドゴルフ大会	7/8	32名	
	3	村民登山	7/13	10名	
	4	村民野球大会	7/13~14	10チーム 110名	
	5	村民水泳大会	8/7	22名	
	6	村民ゴルフ大会	8/16	29名	
	7	村民ソフトボール大会	8/24	65-4 80名	
	8	村民駅伝大会	9/9	75-4 70名	
	9	村民卓球大会	12/15	50名	
	10	村民剣道大会	12/21	50名	
	11	村民バレーボール大会	1/19	15チーム 300名	
	12	村民ボウリング大会	1/25	10名	
	13	村民バドミントン大会	1/16	77名	
	14	村民スキー大会	中止	_	
	15	村民ソフトテニス大会	2/16	23名	
	16	村民ミニテニス大会	3/1	20名	
			計	951名	

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)		総合		
(3) 生涯スポーツ活動	各種スポーツ大会へ出場する選手の負担軽減のため、出場に係る費用				
推進事業	の一部を補助し、競技スポーツ並びに生涯スポーツの振興に努めまし				
	た。				
	大会名	人数			
	第23回日本女子軟式野球学生選手権大会 1名				
	第5回全国U15バスケットボール選手権大会	第5回全国U15バスケットボール選手権大会 2名			
	【課題】大会派遣費においては、派遣者・団体が固定傾	向にある。			
(4)全国市町村交流レ	第 33 回全国市町村交流レガッタ薩摩川内大会(9/7~8)		Α		
ガッタ派遣事業	2 チーム出場				

2. 社会体育指導者の育成・充実

主な事務事業名	評	価(結果・成果・課題等)			総合		
(1)スポーツ推進委員	小学校の正課クラブや	小学校の正課クラブや全県体力テストのほか、各種村民大会・総合型					
活動の推進	地域スポーツクラブ(スポーレおおがた)への協力など、スポーツの振興						
	に貢献した。						
	教室名	教室名 実施時期 対象					
	小学生正課クラブ (スポーツクラブ)	6月~10月、全8回	4年生以上				
	全県体力テスト 8月30日 村民						
		•					

3. スポーツ団体の育成

主な事務事業名		評価(結果・成果・	課題等)		総合
(1)体育協会補助金	村目	村民のスポーツ活動を支える体育協会及びスポーツ少年団の支援を		少年団の支援を	Α
(2)スポーツ少年団補助	行った	€.			
金	No.	補助金名	決算額		
	1	スポーツ協会補助金	460千円		
	2	スポーツ少年団補助金	600千円		
		# <u></u>	1,060千円		
(3)総合型地域スポーツ	地均	或住民による自主的・主体的な地域ス	ポーツクラブ	の育成促進と活	Α
クラブ育成支援補助金	動支持	動支援を強化するためにスポーツリーダーの育成を行った。			
	<u></u>	※今刑地域フポーツカラブ会战支援を	計 1 00	10 千田	
		○総合型地域スポーツクラブ育成支援補助金 1,908 千円			
	∪R	○R6 年度会員数:家族会員 50 世帯 (250 名)・個人会員 113 名			
		ジュニア会員 70 名			

4. 体育施設の整備充実及び維持管理

主な事務事業名	評価(結果・成果・課題等)	総合
(1)各種スポーツ施設	多目的運動広場や多目的グラウンド、B&G海洋海洋センター、水上	Α
の維持管理(委託)	スキー場等の管理について外部委託することにより経費の削減を図る	
	とともに、より良い環境の充実に努め、利用者に快適なスポーツ施設環	
	境を提供した。	
(2)各種スポーツ施設	体育館の非常用消火設備、野球場のメインスタンド手摺り、水上スキ	Α
の維持管理(補修)	一場のジャンプ台台車の改修のほか、各施設において軽微な維持補修を	
	行うなど、機能維持及び利用者の利便性向上に努めた。	
	【課題】各施設の老朽化が顕著であり、今後も継続的な補修対応が求	
	められ、補修費の増額が懸念される。	